



報道機関 各位

令和6年10月15日

【市清掃センター】 長期稼働停止時のごみ処理実証訓練を実施します

市清掃センターでのトラブル、事故等で長期的にごみ処理施設の稼働が停止し、ごみ処理ができない場合を想定して、ピット内に堆積したごみ(約18t)を取り出し、トレーラー車で県外施設に搬出、処理を行う実証訓練を行います。

本訓練は、令和6年4月に市と民間企業で締結した「清掃センター処理不能時におけるごみ処理に関する協定」に基づき初めて実施します。

●日時 11月2日(土) 13:00～

●場所 市清掃センター(椿澤町滝ノ入4834)

●訓練参加企業(協定企業)

【市清掃センター運営受託企業】

- ・見附グリーンテック株式会社(全体管理/積替え作業)

【3社ネットワーク】

- ・オリックス資源循環株式会社(受入作業)※本訓練の受入施設：埼玉県寄居工場
- ・DOWAエコシステム株式会社(協定企業)
- ・大栄環境株式会社(協定企業)

●協定について

市清掃センターのトラブル・事故等に伴う長期に稼働停止が発生し、ごみ処理ができない場合に、市から民間3社ネットワークが所有するごみ処理施設での廃棄物処理を協力要請できるものです。このネットワークを活用することで、不測の事態にもごみ処理を継続することが期待できます。

【本件の問合せ先】

都市環境課 環境施設係 担当：山家 ☎(0258) 62-1700 (内線171)

送信枚数 4 枚(この表紙含む)

発行者：見附市役所 企画調整課 秘書広報室 川上(内線316)

☎(0258) 62-1700 FAX(0258) 63-1006



実証訓練について (令和6年度)

～見附市清掃センター処理不能時における代替処理～

- 実施日:令和6年11月2日(土)
- 積替え開始時間:13:00～
- 受入れ施設への荷下ろし:翌日11月3日(日)AM
- 積込み量 :コンテナ2箱分=約18t分
- 積替え場所:清掃センタープラットホーム
- 積替え方法:ピット内から重機で摘まんだ
可燃ごみを搬出用コンテナへ積み込む
- 実施関係各社の担当
 - ・積替え作業/全体管理:見附グリーンテック(株)
 - ・運 搬 :佐々木商事(株)
 - ・受入れ施設:オリックス資源循環(株)寄居工場



清掃センタープラットホーム



積替えイメージ

【積替え場所】見附市清掃センター

●積替え場所

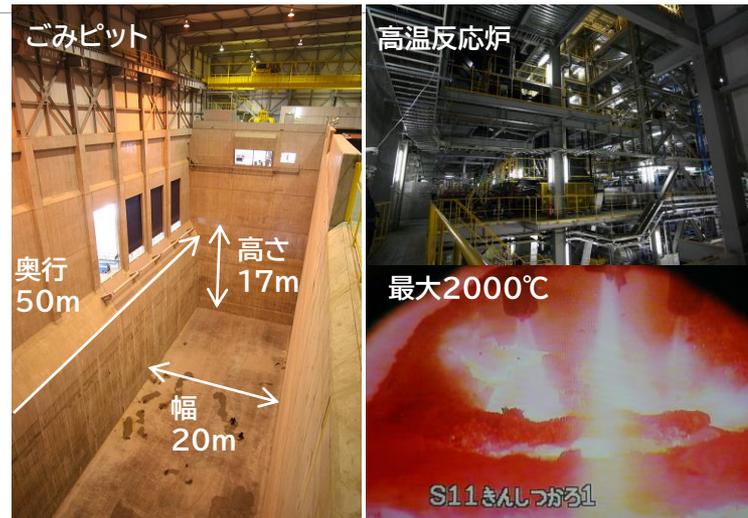


●コンテナ脱着/車両待機場所



【受入れ施設】オリックス資源循環(株)寄居工場

所在地	寄居工場(本店)：埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地 寄居バイオガスプラント：埼玉県大里郡寄居町大字西ノ入3050-23 本社事務所：東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル 南館
設立	2002年9月
代表者	有元 健太郎
株主	オリックス株式会社100%
事業内容	廃棄物処理事業(一般廃棄物・産業廃棄物等)の展開・企画・投資



見附市清掃センターからの距離：215km(3時間15分程度)
(関越道長岡IC～関越道花園IC使用、関越道下車後15分程度)

- ・熱分解ガス化改質(溶融)により、廃棄物を完全に再資源化
- ・民間施設では国内最大級の450t/日の処理能力
- ・ピット容量1.7万m³で大容量の受入可能